

第2回 株式会社MBSラジオ番組審議会 概要

- 1 開催日 2021年5月13日(木)
- 2 場所 オンライン会議
- 3 出席者 審議委員(5人出席)

委員長	積 徹宗
副委員長	くまざわあかね
委員	橋爪節也
委員	村木真紀
委員	輪島裕介

放送事業者(6人出席)

代表取締役社長	浜田尊弘(欠席)
常務取締役	中村 理
常務取締役	藤井睦子(欠席)
コンテンツデザイン局長	有貞直明
プロデュースセンター長	今道 彰
番組プロデューサー	西畑風雅
番組審議会事務局長	島 修一
番組審議会事務局	服部雅子
- 4 議題
 - I. 番組編成についての報告
 - II. 番組審議「MBSヤングタウン日曜日」について
- 5 概要

MBSラジオのコンテンツデザイン局から、新ラジオ社としてのこの一か月についての経過報告と、最新の番組編成について報告が行なわれた。

続いて、今回の審議番組である「MBSヤングタウン・日曜日」について、審議が行われた。

最初に、制作スタッフから、番組についての説明があり、その後に各委員からの意見が出された。委員からは、

●ラジオのブランドとして、長寿番組に価値を見出している。

- なつかしいコーナーが復活していて嬉しく感じたが、現在のリスナーにどう受け取られているのか関心がある。
- 女性の出演者が自然体で上下関係や男女差を意識せず聴くことができた。
- 深夜番組らしい内輪感覚が良さでもあるが、一方で、内輪だけでまとまってしまう部分もある。
- オープニングの情報量の多い雑談から、テーマ曲が突然入る流れはとてもカッコ良く感じた。

などの意見が出された。そのほかにも、

- 『ヤングタウン』を核にした枠から、新しいしゃべり手を発掘して欲しい。
- 男女の声の違いについて議論していたが、声の差を扱うことは、性差別につながることもあるので注意が必要。
- 言葉の議論については、メインMCがせっかくボールを投げているのに、適切なラリーにならず、議論が深まっていけないのは残念。

などと、今後の改善を期待する意見も出された。

番組スタッフからは「広い視点からのご指摘をいただき大変に参考になる。今後はこれらを参考にして、より良い番組制作をしていきたい」と意見が述べられた。

以上